

平成31年2月15日
宇宙開発戦略推進事務局

準天頂衛星の安否確認サービスの試行的導入について

内閣府は11月1日に正式サービスを開始した準天頂衛星（みちびき）の持つ防災機能の一つである、避難所などにおいて避難者の安否情報を収集する「安否確認サービス」を利用するために必要となる通信端末貸出の公募を行いました。

公募の結果、7県（埼玉県、新潟県、静岡県、和歌山県、徳島県、香川県、高知県）の自治体に対して通信端末の貸出を行い、サービスを試行的に導入していただくことを決定しました。各自治体は、実災害や防災訓練においてこの端末を実際に活用してもらうこととしています。

内閣府としては、準天頂衛星による災害時の通信途絶地域における安否情報収集のための確実な通信手段の提供を行うとともに、今回の取り組みを通じて、安否確認サービスの導入が促進されることを期待しています。

本件問合せ先：

内閣府宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室
参事官補佐 川津泰彦

電話：03-6257-1778、1779（直通）

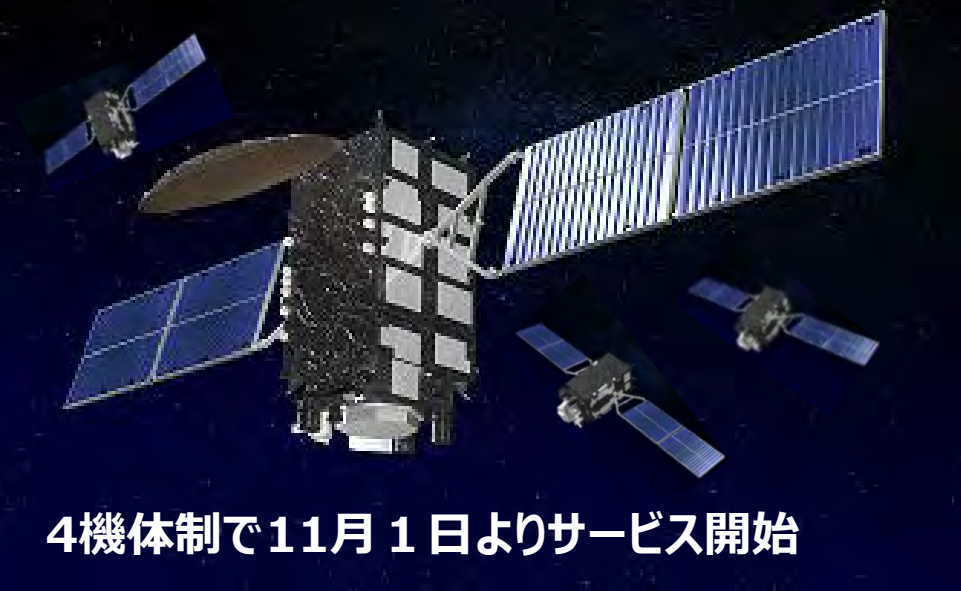
『みちびき』衛星安否確認サービスの試行的導入

○概要

安否確認サービスを利用するために必要となる端末を自治体に貸与し、自治体において試行的に導入することにより、準天頂衛星の安否確認サービス用通信端末を災害時や防災訓練などにおいて実際に利用してもらう

端末の貸与に際して公募を実施した結果、7県に対する端末の貸与を決定
(埼玉県、新潟県、静岡県、和歌山県、徳島県、香川県、高知県)

「みちびき」準天頂衛星システム



※ みちびき(準天頂衛星システム)：日本の天頂付近(準天頂)を通る軌道を持つ人工衛星 3 機と静止衛星 1 機を組み合わせ、常に1機以上の衛星を日本の上空に配置することができる日本独自の測位(位置を測定する)衛星システムです。

※ 衛星安否確認サービス(略称Q-ANPI)：『みちびき 3 号機』(静止衛星)の衛星通信機能を使用した、大規模災害発生時に避難者の安否情報などを収集するサービスです。

4機体制で11月 1 日よりサービス開始

避難所

安否情報を集めます

集計して送信します



準天頂衛星システム (内閣府)



みちびき 3 号機
(静止衛星)

管制局



- ①避難所情報
- ②個人安否情報
- ③避難所詳細情報
- ④救助支援情報

インターネット回線等

近親者など

個人避難状況を調べます



防災機関など

避難所状況を把握します



インターネット等で避難者や避難所の情報を見ることが出来ます

個人安否情報

個人番号	09012345678
1ページの表示データ数	30
検索	
安否情報受信日時	2017-10-23 16:39:28(JST)
個人番号	009012345678
避難所名	大島小学校
利用機関名	和歌山県串本町
避難所位置	33.4673, 135.8245
安否情報	女性;怪我:無し;介護:不要;障がい:無し;妊産婦:いいえ
安否情報受信日時	2017-09-29 16:46:03(JST)
個人番号	009012345678
避難所名	大島小学校
イメージ図	

